

科目名	日本事情		英文表記	Japanese Circumstance		H22年6月14日
教員名：	玉城あゆみ					作成
技術支援：						
対象学科	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
留学生	3・4	選択	学修	2	講義・実践	通年
目 標	1. 日本の社会、歴史、文化、経済などについての理解を深める。 2. それらについて日本人と話したり、意見が交わせるようになる。					
高 専 目 標	1	2	3	4	JABEE プログラム名称	
		◎	○	○	JABEE プログラム教育目標	
授業概要、方針、履修上の注意	テーマによって、講義形式で行う場合と、学生が口頭発表を行う場合がある。 口頭発表の場合は各回のテーマについて概説したあと、分担したテーマについて各自が調べ、発表とディスカッションを行う。また、前期・後期2回ずつ校外学習を実施する。					
評価方法	口頭発表 50% レポートなどの課題 50%					
教科書・教材	DVD等の視聴覚教材、教師自作教材、PPTなど					
参考図書	『Discover Japan』、インターネット動画など適宜指示					
授 業 計 画						
授 業 項 目	時 間	授 業 内 容				
1. ガイダンス	2	シラバスを用いて授業の目標や概要、評価などについて説明				
2. 日本史1	2	原始～中世の日本の歴史について学ぶ				
3. 日本史2	2	中世～現代の日本の歴史について学ぶ				
4. 琉球・沖縄史1	2	琉球・沖縄の歴史の概要を学ぶ				
5. 琉球・沖縄史2	2	第二次世界大戦と沖縄戦について学ぶ（校外学習に向けた予備学習）				
6. 第二次世界大戦	2	それぞれの国の第二次世界大戦について発表する				
7. 8. 校外学習①（半日）	4	南部の戦跡を巡り、平和学習を行う				
9. 校外学習のまとめ	2	校外学習で学んだことを発表する				
10. 地理1	2	北海道～関東地方について学ぶ 口頭発表を課す				
11. 地理2	2	近畿地方～九州地方について学ぶ 口頭発表を課す				
12. 地理3	2	沖縄の地理的特徴について学ぶ				
13. 校外学習に向けた準備	2	沖縄の自然について学ぶ				
14. 15 校外学習②（半日）	4	沖縄の自然に触れ、環境への理解を深める 海洋や森林自然の体験学習（予定）				
16. 文化1	2	日本の伝統文化について学ぶ				
17. 文化2	2	日本の現代文化（ポップカルチャー）について学ぶ 口頭発表を課す				
18. 文化3	2	沖縄の文化について学ぶ レポートを課す				
19. 経済1	2	戦後日本の経済発展・現在の日本経済について学ぶ				
20. 経済2	2	沖縄の観光産業について学ぶ				
21. 22. 校外学習③	4	沖縄の経済を支える観光産業への理解を深める エコツーリズム体験など（予定）				

23. 校外学習のまとめ	2	校外学習で学んだことを発表する	
24. 政治	2	政治に関するニュースを通して、政治用語や日本の政治システムについて学ぶ	
25. 国際関係 1	2	主にアジア諸国と日本の関係、外交問題について学ぶ	
26. 国際関係 2	2	自国と日本の関係についてまとめ、発表する	
27. 教育	2	日本の教育システムや問題点などについて学ぶ	
28. 29. 校外学習④	4	沖縄の文化体験など（予定）	
30. まとめ	2	この授業で学んだことについてまとめる	
学習時間合計	60	実時間	50
学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など）			

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。（50分＝1、100分＝2）

通年は2ページ、半期は1ページ以内におさめる。